

こちら編集委員会です

## 【発表！2022年上半期の学会誌(1～6月号)でもっとも多くダウンロードされた記事はこちら！】

恒例のプラズマ・核融合学会誌掲載記事の web 閲覧状況を報告します。2022年1月から6月までに掲載された記事で、掲載後3ヶ月間のダウンロード数が最も多かった記事を調べました。

順位	掲載号	題目	第一著者 (所属)
第1位	98-06	サロン「核融合スタートアップ創業者による座談会～私はなぜ起業を選んだのか(前編)」	
第2位	98-05	サロン「プラズマ・核融合学会誌この1年(2021年版)」	荒巻光利 (日本大学)
第3位	98-04	小特集「カーボン材料への低温プラズマ利用に関する最新研究事情と今後の展望」 3. プラズマによるカーボンナノウォールの合成と応用	平松美根男 (名城大学)
第4位	98-04	講座「荷電粒子群の閉じ込めと制御の物理が可能にした反物質研究」 3. ポジトロニウム負イオンの光脱離を用いたポジトロニウムビーム科学の展開	永田祐吾 (東京理科大学)
第5位	98-03	解説「新しい準光学理論に基づいた光線追跡法の紹介とその展望」	柳原洸太 (量子科学技術研究 開発機構)
第6位	98-03	講座「荷電粒子群の閉じ込めと制御の物理が可能にした反物質研究」 2. 低速反陽子ビームの実現と反水素原子を用いた基礎研究の進展	黒田直史 (東京大学)
第7位	98-02	小特集「先進燃料核融合研究の現状と展開」 3. D- <sup>3</sup> He, D-D 先進燃料核融合炉の探究	御手洗修 (先進核融合・物理 教育研究所)
第8位	98-04	小特集「カーボン材料への低温プラズマ利用に関する最新研究事情と今後の展望」 5. プラズマによる DLC コーティングの現状と将来展望	上坂裕之 (岐阜大学)
第9位	98-02	講座「荷電粒子群の閉じ込めと制御の物理が可能にした反物質研究」 1. 非中性プラズマ研究から低速陽電子を用いた電子陽電子プラズマ研究へ	檜垣浩之 (広島大学)
第10位	98-03	解説「ジッターフリーなレーザー駆動電子パルスを用いた超高速電磁場イメージング」	井上峻介 (京都大学)

2022年上半期のランキングでは、3名の若手核融合起業家による座談会「核融合スタートアップ創業者による座談会～私はなぜ起業を選んだのか(前編)」に関する記事が高い注目を集め、圧倒的大差でダウンロード数第1位を獲得しました！次いで、2021年度のプラズマ・核融合学会誌の1年間を振り返るサロン記事が第2位となりました。また、3位にはカーボン材料への低温プラズマ利用に関する小特集記事が第3位となりました。講座「荷電粒子群の閉じ込めと制御の物理が可能にした反物質研究」の記事も多くダウンロードされました(3件がランクイン)。

なお、プラズマ・核融合学会誌の記事は下記 URL からご覧いただけます。

<http://www.jspf.or.jp/journal/index.html>